

# 戦 評

大会名 第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会

男子決勝

会場名：盛岡タカヤアリーナ

主 審：田中 哲

副 審：及川 晃弘

試合結果

花 卷 東 3 { 16-25  
25-22  
25-22  
25-21 } 1 不 来 方

戦 評

試合時間 1時間35分

---

3年ぶり15度目の優勝を狙う不来方と、16年ぶり2度目の優勝を狙う花巻東との対戦。

---

第1セットは中盤まで一進一退の攻防で進んだが、不来方は5番菊池、12番松浦のスパイクを中心とした攻撃でセットを先取した。

---

第2セット、巻き返したい花巻東は、10番金田一、8番櫻田のスパイクなどで流れを掴みセットを奪い返した。

---

第3セット、攻撃のリズムをつかんだ花巻東は、バックアタックや時間差などのコンビを駆使し、追いつがる不来方を振り切ってセットを連取した。

---

第4セット、フルセットに持ち込みたい不来方は、5番菊池のスパイクなどで反撃を試み、終盤まで競り合う。しかし、花巻東2番坂本、8番櫻田のブロックが要所で決まり、このセットも奪取した花巻東が、16年ぶり2度目の優勝を果たし、全国大会出場を決めた。

---

戦評者：米田 寿

# 戦 評

大会名 第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会

女子決勝

会場名：盛岡タカヤアリーナ

主 審：新沼 美穂

副 審：畠山 沙由利

試合結果

盛岡誠桜 3 { 27-25  
25-19  
26-24 } 0 高 田

戦 評

試合時間 1時間29分

---

二年連続同じ顔合わせとなった女子決勝戦。

---

第1セット、盛岡誠桜は11番佐藤、13番阿部のスパイクが効果的に決まり得点を重ねる。

---

一方、高田は1番遠藤、3番佐藤、4番渡辺のスパイクが決まりセットポイントを迎えるが、終盤ミスが重なり盛岡誠桜がこのセットを先取した。

---

第2セット中盤まで競り合いが続くが、盛岡誠桜は4番柿木、13番阿部のスパイクでリードを広げセットを連取した。

---

第3セット、盛岡誠桜は14対7とリードするが、高田は3番佐藤のサービスエース、4番渡辺のスパイクなどで追いつき、12番吉田のブロックでリードを広げるも、盛岡誠桜は3番笈口、13番阿部のブロックでデュースに持ち込み、最後はキャプテン4番柿木がスパイクを決め、3年連続28度目の優勝を決めた。

---

戦評者：花坂 好文

岩手県バレーボール協会